

# 平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	中学校学校特殊建築物定期報告委託事業						会計	款	項	目	大事	小事
政 策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	教育総務課	01	10	03	01	03	54		
施 策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実						主管課長	武田 淳			

## 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	中学校生徒、教職員及び学校施設利用者	意図	建築基準法に基づく特殊建築物に該当する校舎の定期報告
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築基準法に基づく特殊建築物の建物、設備の定期報告に係る調査</li> <li>特定行政庁への定期報告の提出</li> </ul>			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築基準法に基づき、建物は3年毎、設備は毎年報告</li> <li>本事業を活用し、施設整備の改修、改善を実施している。</li> </ul>			

## 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名 称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
							要件正校数 (建築設備)	8
	要件正校数 (建建物) *3年毎	8			校	↖↖↖		
指標で表すことができない定性的な成果	予防保全実施のための資料としても活用					目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・本事業は、校舎改修事業や大規模改造事業等の基礎資料となっている。		
事務事業のコスト	平成23年度	平成24年度	平成25年度					
事務事業の総コスト(a=b+c)	1,693,238	864,873	1,309,010					
事業費 ( b ) (円)	1,654,800	841,027	1,239,140					
うち一般財源	1,654,800	841,027	1,239,140					
職員給与費( c )(円)	38,438	23,846	69,870					
人役・職員(人)	0.00	0.00	0.01					
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)	0.00	0.00						
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト ( 円 ) (建設又は取得年度のみ記入)								
想定耐用年数 ( 年 ) (建設又は取得年度のみ記入)								

## 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	継 続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

今年度(H25)の改善計画	単なる報告業務にとどまらず、施設の適正保全のための視点からも調査を行うことにより、施設の保全に寄与する。	取り組みの課題	特になし
今年度(H25)に実施した取り組み	定期報告の内容を基に施設や設備の現状を把握し、改修や更新計画策定の基礎資料とした。	今後の改善計画	特になし